

わ っ か

鳥取市中心市街地エリア情報誌

春

2014 SPRING
WAKKA
vol.15

City planning of tottori downtown development

まちなかを応援する情報誌 WAKKA

- 02 まちの創造人
イラストレーター Claraさん
- 03 がんばる商店街
商店街とアーケード
- 04 とっとりまちづくり
駅周辺の広場特集
平成30年、鳥取赤十字病院に新棟誕生!
- 07 特集
まちなかへお花見に行こう!
- 08 お知らせ・イベント情報



ご自由に
お取りください

TAKE FREE



個性的で色鮮やか 元気が出る作品を多数制作

5年前からイラストレーターとして活躍している鳥取市在住のClara(クララ)さん。個性的でインパクトのあるカラフルな作品が目を引く。イラストレーターになるきっかけは『父親が絵を描くのが好きだったこともあり、幼い頃から絵を描くことは好きでした。でも将来それを仕事にしようとは思ってなかったんです。映画館でアルバイトをしている時に、スタッフから映画紹介の



イラストレーター Claraさん

フリーペーパーの表紙を頼まれ、絵の知識はほとんどないまま、ただ好きと言うだけで描き続けてきました。そのうち、だんだんと楽しくなり、絵に対する想いがあふれてきたんです。それでイラストレーターをめざして芸術の専門学校に行きました。現在のようないろんな絵になっただけ、専門学校の卒業制作の時だった。『モノクロで描くことが多かったのですが、2年間の集大成として、今までとは違ったものにしよう』と思い、いろいろな模様で色鮮やかな作品を制作しました。そこから徐々に今のようないろんな絵になつていきましたね。そして卒業制作の作品を鳥取の方にも見てもらおうと『ギャラリーそら』で展示したんです。その時に『とっとりNOW』という情報誌の編集長が見に来てくださって、情報誌の表紙を描く仕事をいただいたんです。それが、鳥取の方に広く作品を知っていただくきっかけになりました。』

作品は人や動物がモチーフの場合が多い。『人や動物を描くのがとても好きなんです。動きや表情があるのが面白いな』『可笑しいな』という瞬間を作品にしたいという強いイメージですね。基本的に頭の中でイメージして描くのが好きなので、人の顔などもそのままではなく、その人の雰囲気や特徴を一旦、頭にインプットしてからアトリエでじっくりと描きます。』



Clara website <http://clara.e-message.jp/>
mail clararara_fleur@yahoo.co.jp

Claraさんのグッズが買えるお店3/19OPEN!

パレット PrintPlus 鳥取市元魚町1丁目116

Claraさんをはじめ、地元アーティストとコラボしたオリジナルグッズ販売、アート教室の開催が予定されています!



商店街とアーケード

日差しの強い夏の日も、大雪の冬の日も、快適に歩けるアーケード。まちなかにかかるアーケードのほとんどは、その商店街が設置・管理しています。最近の動きをまとめました。



駅前通り

新鳥取駅前地区
商店街振興組合

平成22年3月リニューアル。太陽光を取り入れやすい透明素材の屋根や、LED照明を採用。道路側に柱のない開放感のある構造で、すっきりとしたまちなみになっています。



若桜街道

若桜街道
商店街振興組合

現在のアーケードは平成12年に改修したもの。屋根材の貼り替えとLED照明への変更により、一層明るい商店街へと生まれ変わる改修を計画中です。



末広通り

末広温泉町
商店街振興組合

昭和60年に竣工した現在のアーケードが、消費電力の少ないLED照明に変更され、環境にやさしくなりました。



智頭街道

智頭街道
商店街振興組合

現在のアーケードは昭和58年竣工のもの。LED照明への変更と合わせて、より安全・安心な商店街をめざして屋根部分の改修工事などが実施されています。

「商人の社会的使命を果たすために」

鳥取本通商店街振興組合 専務理事 出井武雄さん

本通商店街に初めてアーケードをかけたのは、昭和45年のこと。商店街に来てくださるお客さんが雨や雪の日でも気持ちよく買い物ができるように、「商人としての社会的使命を果たす」という思いから鳥取市内で初めて着手し、個店の理解と協力を得て無事に竣工しました。

当時、本通商店街には服飾関係(服・靴)の店が多く、鳥取のなかでもファッションの先進地として、おしゃれな女性たちがたくさんまちに来てくださいました。雨の日は歩道をふさぐほどの人があふれ、交通整理に出ることも。また、今よりもずっと積雪も多く、自家用車もそれほど普及していなかったため、歩いて買い物するお客さんからは大変便利とありがたがられましたよ。

現在のアーケードに改築したのは、昭和56年。路面もカラータイルにして、花壇を作り、環境美化に努めました。現在も、定期的に屋根上の塗装や清掃をしたり、花の植え替え、フラッグなどの架け替えなど、まちに来られるお客さんのために手入れを欠かすことはありません。



昭和45年頃の本通商店街



現在の本通商店街

駅周辺の 広場特集

鳥取駅に出かけよう！

鳥取駅の周辺には、イベントなどに利用できる広場があります。
新年度のイベント企画などに参考にしたい、
広場の情報をまとめました。

駅前太平線バード・ハット



平成25年7月にオープンして以来、多くの方に利用されている空間。開閉式の大屋根で、天候に関係なくイベントが開催できます。夜には大屋根がカラフルにライトアップされ、昼夜で雰囲気の変化が楽しめます。イベント内容によって、道路部分を歩行者天国にすることも可能。

【広場の仕様・利用料】

- 芝生広場面積 約290㎡
 - 利用料 全面(大丸前から民藝館通りまで) 15,000円/日
半面(大屋根部分のみ) 10,000円/日
その他詳細設定は問合先まで
 - イベント備品(机、椅子、マイク等)貸出あり
- 【問合せ】新鳥取駅前地区商店街振興組合
TEL0857-23-5550
鳥取市中心市街地整備課
TEL0857-20-3276

鳥取駅北口を出てすぐ右手にある広場。広々とした空間と合わせて、イメージがあります。鳥取砂丘の風紋をイメージしたタイルが特徴的です。過去には、音楽ライブや食のイベント、砂像の公開制作なども行われました。学生主催のイベントは利用料無料。

【仕様・利用料】

- 広場面積 約2,400㎡
 - 主な施設 ステージ、夢時計21、ベンチ、水飲み場、電源、ナチュラルガーデン
 - 利用料 イベント利用10円/日・㎡
- 【問合せ】鳥取市中心市街地整備課
TEL 0857-20-3276

風紋広場



白うさぎ広場 (平成27年4月オープン予定)



鳥取駅南口の整備と合わせて、今年改修整備する広場です。大黒さまと因幡の白うさぎの像があり、周りには芝生が敷かれます。

この広場から山白川沿いまでの空間を活用したイベントも開催できます。鉄道記念物公園と合わせた活用も可能です。過去には、B級グルメフェスタなどが開催されました。

【仕様・利用料】※完成後

- 芝生広場面積 約410㎡
 - 利用料 未定
- 【問合せ】鳥取市中心市街地整備課
TEL 0857-20-3276

シャミネ鳥取 3月19日 リニューアル オープン！

昨年からの改装を進めていた鳥取駅構内のシャミネ鳥取が、このたび全館リニューアルオープンしました。

『気軽な「おしゃれ」を、毎日のくらしに。』をコンセプトに、22のお店が新たに開業。そのうち8店舗が山陰エリア初、4店舗が鳥取県初出店です。メイインターゲットは20代〜30代の男女。先行オープンした3店舗を含め、25店舗での営業です。

女性に人気のファッションブランドから、新進気鋭のパティシエが手掛ける新業態のスィーツショップまで、駅の中ですこし上質なお買い物を楽しんでみませんか？

■シャミネ鳥取

鳥取市東品治町1-11番地1
(JR鳥取駅高架下)
営業時間：10時〜20時
駐車場：160台
500円以上お買い上げで2時間無料





平成30年、鳥取赤十字病院に新棟誕生！

まちなかの医療の拠点のひとつとして、鳥取市内外から多くの人が利用する鳥取赤十字病院。その歴史は古く、大正4年に開設されてからまもなく100周年を迎えようとしています。歴史とともに建物は老朽化し、十分な療養環境を提供するには手狭な空間となっていました。鳥取県東部医療圏の中核病院として、急性期医療や高度医療の機能を維持し、災害時にも安全で安心な医療を提供するために、このたび、病棟の再整備が実施されることとなりました。



完成イメージ

＋ 鳥取赤十字病院 建設推進室 田中 祐輔 室長に聞きました！

Q.新しい建物の特長は？

A.これまで、2つに分散していた病棟を、新しい1つの建物に集約します。救急患者さんを診察する救急室や、胃カメラなどを行う内視鏡室は現在の3倍の広さとするほか、水害による医療の中断を回避するため、医療の継続に必要な機能(薬剤部、放射線検査部門、栄養課部門など)を2階以上に配置します。また、大きく変わる点として、正面玄関がとりぎん文化会館側にうつります。

Q.工事期間はどのくらいですか？

A.平成26年1月から5年間で予定しています。まず掛出町側に新棟の半分を建て、運用を開始します。その後現在の病棟を解体し、その跡地に残りの半分の建設して完成となります。

Q.工事期間中の診療は？駐車場スペースに変更はありますか？

A.工事期間中も、これまでどおりの診療を行います。駐車場スペースについては、工事期間中は台数が限られますが、ご理解とご協力をお願いします。外構工事を含めた全ての工事が完了する平成31年には、約440台の駐車スペースを確保します。

Q.診療科やベッド数は変更されますか？

A.現在と同様の17診療科を予定しています。ベッド数は、国の医療施策と人口減少の予測をもとに、現状の438床から88床減少した350床となります。開業医など、他の機関との医療・福祉連携を強化し、みなさまに信頼される病院としてこれからも努力してまいります。

Q.最後に市民の皆様へ

A.これまで以上に良質で安心・安全な医療を提供できるよう、工事をすすめていきます。グランドオープン予定の平成30年をお楽しみに！



問合せ 鳥取赤十字病院建設推進室
〒680-8517 鳥取市尚徳町117
tel 0857-24-8111



まちなかへお花見に行こう!



久松公園・鳥取城跡

ソメイヨシノやサトザクラなど400本を越える桜が咲きほこります。久松公園入口には、鳥取気象台による桜の開花宣言の指標となる標準木があります。開花の時期には屋台が並び、たくさんのお花見客でにぎわいます。

【住 所】鳥取市東町2

【アクセス】鳥取駅からくる梨(緑コース)で9分
「仁風閣・県立博物館」下車すぐ



袋川土手沿い桜並木

川沿いに約2km続く桜並木は、遊歩道が整備されており、見事な桜のトンネルが楽しめます。期間中はぼんぼりが灯され、川面に映る幻想的な夜桜も見どころです。

【住 所】鳥取市寺町～材木町(弥生橋～湯所橋)周辺

【アクセス】鳥取駅からくる梨(青コース)で6分
「鹿野橋」下車すぐ



観音院

寺院に至る参道の桜並木が見事です。境内にある庭園は国指定名勝で、人気の観光スポットになっています。(庭園は要拝観料)

【住 所】鳥取市上町162

【アクセス】鳥取駅からくる梨(赤コース)で12分
「上町」下車徒歩3分



真教寺公園

ヤギやサルなどの動物舎があり、ふれあい体験もできる公園。大きな桜の木があり、子どもと一緒にのお花見にぴったりです。

【住 所】鳥取市戎町503

【アクセス】鳥取駅からくる梨(緑コース)で14分
「職人町」下車徒歩3分



まちなかのお花見には100円循環バス「くる梨」が便利です!

街なか駐車場連携企画実施中

街なかの有料駐車場利用者はくる梨の運賃が無料になります。
これをきっかけに、車を停めて春のまちなかを歩いてみませんか?

○駐車券発行の駐車場に限りです。 ○駐車券1枚で運転者と同乗者が無料になります。
○降車時に駐車券の提示が必要です。○この企画は平成26年5月31日まで実施しています。

【問合せ】鳥取市交通政策課 TEL0857-20-3257



平成26年度 4月～6月

中心市街地イベントスケジュール(予定)
A central city area - events schedule -

イベント名	期間	会場	主催者
第25回ふるさと鳥取桜まつり	4/5(土)・6(日)	きなんせ広場、袋川桜土手周辺	ふるさと鳥取桜まつり実行委員会
フォークレボリューション Vol.27	4/13(日)	パレットとっとり 市民交流ホール	鳥取音楽座 フォークレボリューション実行委員会
Wonder Gate Vol.6	4/20(日)	パレットとっとり 市民交流ホール	とある白兔の舞踏会
鳥取・姫路のウクレレ交流会	4/27(日)	パレットとっとり 市民交流ホール	ハッピーウクレレ倶楽部
いなばのお袋市	毎月第4日曜 4/27(日)・5/25(日)・6/22(日)	駅前サンロード	新鳥取駅前地区商店街振興組合
古本と暮らしの蚤の市	4/29(火祝)	川端通り	川端界限活性化協議会
若桜往来春のマルシェ	4/29(火祝)	若桜街道日交タクシー乗り場	若桜街道商店街振興組合
ハルマンハーブとウクレレの交流会	5/24(土)	パレットとっとり 市民交流ホール	ハッピーウクレレ倶楽部
因幡ミュージックジャンボリー 2014	5/25(日)	パレットとっとり 市民交流ホール	鳥取音楽座
ハードロックレボリューション Vol.70 ライブコンサート	6/22(日)	パレットとっとり 市民交流ホール	HRR 実行委員会

※イベントスケジュールは全て予定であり、変更となることもありますので、ご了承ください。

リノベーション シンポジウム鳥取

みんなあつまれ！

とっとりリノベーション

まちへたからさがしにいこう

2014.3.1^土 14:00～18:00

開催
報告



まちに眠る空き家や空き店舗を、大切なまちの資産ととらえ、魅力ある場所に変える「リノベーション」。全国各地で活躍する建築家集団「HEAD研究会」のご協力のもと、鳥取のまちとリノベーションについて考えるシンポジウムを、旧コトブキ家具店で開催しました。200人以上集まった来場者は、鳥取県内外でまちに深く関わっている方々が語る経験談や事例紹介に熱心に聞き入りました。「HEAD研究会」メンバーが地元の建築・不動産界プレイヤーと一緒にリノベーションを提案する「大喜利」では、実際にまちを歩いて感じた鳥取の魅力やウィークポイントを交えながら、「まちをあげての結婚式」「まち全体をショッピングモールに」など、大胆な提案がユーモアたっぷりに発表されました。「とっとりリノベーション」の動きがますます加速することを予感させる、熱いシンポジウムとなりました！

シンポジウムは全編USTREAMでご覧いただけます。「USTREAM 鳥取リノベ」で検索

主催：鳥取市、鳥取県建築士会東部支部、住もう鳥取ネット 共催：一般社団法人 HEAD研究会 後援：鳥取県、鳥取市中心市街地活性化協議会

